

令和5年1月16日

各位

株式会社マックの「SDGs宣言」策定支援について

東和銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客様をサポートするため「東和 SDGs取組支援サービス(注)」を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて株式会社マック(群馬県伊勢崎市 代表取締役 櫻井 信彦)がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、SDGsに関する社会的関心は高く、様々な場面でSDGsの必要性が求められています。また企業イメージの向上にも繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では今後も地域金融機関として、お客様のSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現にむけた積極的な取組みを行ってまいります。

1. 企業概要

企業名	株式会社 マック
所在地	群馬県伊勢崎市長沼町 2650-1
代表者	代表取締役 櫻井 信彦
業種	太陽光部材卸売業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)東和 SDGs取組支援サービスについて

東和 SDGs取組支援サービスはチェックシートに回答いただくことで、お客様の企業課題が見える化し、当行がその課題解決のための本業支援を行い、お客様独自の「SDGs宣言書」策定をサポートする事業者様向けのサービスです。

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況についてはホームページで公開しております。

<https://www.towabank.co.jp/whatstowa/sdgs.html>

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



SDGs宣言



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



株式会社 マック

私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

SDGsの達成に向けた取組み

■ 太陽光発電事業の普及を通じ、CO2削減に取り組めます

太陽光発電パネルの販売拡大により、クリーンエネルギーの普及促進を目指します。

【具体的な取組み】

- ・太陽光発電資材の安定調達に取り組み、県内を中心にクリーンエネルギーの普及に取り組めます。
- ・照明のLED化や高効率の空調設備による省エネ化に取り組めます。
- ・資材の輸入ルートを海上運搬のみに頼らず、空輸等も活用した短納期化に取り組めます。



■ リサイクル事業の構築による廃棄物の削減に取り組めます

発電パネルの入替需要の増加等、将来的に増加が見込まれる使用済みパネルの処理等の課題解決に取り組めます。

【具体的な取組み】

- ・太陽光パネル運搬時の過剰梱包を廃止し、廃棄物の削減に取り組めます。
- ・今後大量に発生する使用済み太陽光パネルの処理について、新興国への輸出ルートを開拓し、リユースする仕組みの構築に取り組めます。



■ 新興国地域の持続的な発展に貢献します

新興国を中心とする貿易事業において、フェアトレード商品を積極的に採用することで新興国経済の発展に寄与します。

【具体的な取組み】

- ・太陽光パネルや架台、石材等の輸入に際し、フェアトレードを念頭に置いた取引とするとともに取引先の理解促進に努め、新興国の経済発展に寄与します。
- ・太陽光パネルのリユース事業を通じ、クリーンエネルギーの普及に取り組めます。



TOWA 東和銀行

本宣言書は東和銀行のサポートのもと作成しています